

三条市のイベントにおける新型コロナウイルス感染 拡大予防のための基本的な取組

(1) 主催者が行うこと

□イベント実施の可否判断（次のいずれかに該当する場合は実施しない）

- 「三つの密」を回避できないもの

[収容人数1万人超]

- 収容人数の半分を超える参加人数となるもの

[収容人数1万人以下]

- ・客の大声での歓声、声援等を伴うイベント（ロックコンサート、スポーツイベント等）

- 収容人数の半分を超える参加人数となるもの

- ・客の大声での歓声、声援等を伴わないイベント（クラシックコンサート、講演会等）

- 5,000人を超える参加人数となるもの（収容人数を超えるものを含む）

□手洗い場所

- 会場入口等に、アルコール等の手指消毒剤を設置

- 手洗い場所には石鹸（ポンプ式が望ましい）を設置

□会場管理

- 冷暖房使用時であっても定期的に窓やドアを開放するなど外気を取り入れる等の換気の実施

- 会場内で複数の者が触れると考えられる場所（ドアノブ、手すり、電気のスイッチ、電話、カウンター、机、イスなど）のこまめな消毒

- 受付等対面する場所には、アクリル板、透明ビニールカーテンなどを配置

- 飲食の提供を行う場合は、試食販売、大皿での提供（トング等を使用する場合は除く）、グラスの回し飲みを行わないことの周知（レイアウト例 別紙1）

- キャッシュレス決済の利用促進。現金授受時のコイントレイの使用

- 参加者の滞留時間が概ね30分を超えるイベント等の場合は、参加者名簿を作成（参加者が特定できるものを除く）

□スペースの確保

- 複数の参加者が滞留する場所では、人と人との間隔をできる限り2m（最低1m）空けるよう目印を設置

□その他

- 会場レイアウト図の作成（参考 別紙2）

- イベントチラシ等に感染症対策を記載（参考 別紙3）

- 熱中症対策については、「夏季イベントの開催における熱中症対策について」に基づいて実施

- イベント参加者に接触確認アプリ（COCOA）をインストールすることの促し

(2) 参加者にお願いすること

- 発熱、風邪等の症状がある場合は、利用（参加）の自粛
- 原則マスクを着用。ただし、運動時や高温時などは、周囲の人と十分な距離（できる限り2 m（最低1 m））を確保した上でマスクを外す
- こまめな手洗い、手指消毒の実施
- 個人で持ち込み可能な用具類（ラケット等）の持参
- 人と人との間にはできる限り2 mの距離（最低1 m）を確保